

平成 16 年度 収支決算書

平成 16 年 4 月 1 日から
平成 17 年 3 月 31 日まで

財団法人インターネット協会

収支計算書

平成16年4月 1日から
平成17年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
1 基本財産運用収入	30,000	29,201	799	
2 入会金収入	2,000,000	400,000	1,600,000	
3 会費収入	55,100,000	46,795,000	8,305,000	
法人賛助会費収入	54,600,000	46,500,000	8,100,000	(800,000/他に過年度分 2,500,000)
個人賛助会費収入	500,000	295,000	205,000	
4 自主事業収入	10,605,000	3,444,836	7,160,164	
検定試験受験料収入	5,355,000	2,081,836	3,273,164	
セミナー・研修参加費収入	5,250,000	313,000	4,937,000	(80,000)
アドバイザー費収入	0	1,050,000	1,050,000	
5 受託金等収入	100,000,000	110,900,900	10,900,900	(110,900,900)
経済産業省受託金収入	50,000,000	44,068,507	5,931,493	(44,068,507)
総務省受託金収入	50,000,000	46,839,036	3,160,964	(46,839,036)
NTT請負金収入	0	19,993,357	19,993,357	(19,993,357)
6 雑収入	4,730,000	4,757,840	27,840	
7 借入金収入	50,000,000	90,000,000	40,000,000	
8 退職給与引当預金取崩収入	0	984,500	984,500	
当期収入合計(A)	222,465,000	257,312,277	34,847,277	(111,780,900)
前期繰越収支差額	12,743,000	70,752,461	58,009,461	
収入合計(B)	235,208,000	328,064,738	92,856,738	

(注)

1. 予算額は、平成16年度収支予算書に基づいて算出したものである。
2. 備考欄のカッコ内の金額は、収入の部では、決算額中の未収額、支出の部では、決算額中の未払額をそれぞれ示す(いずれも内数)。

支出の部

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	備考
1 事業費	155,555,000	151,181,387	4,373,613	
(1) 自主事業費	35,000,000	21,372,339	13,627,661	(1,703,950)
国際活動費	8,000,000	7,831,508	168,492	(1,671,390)
教育活動費	7,000,000	995,405	6,004,595	
出版及び情報提供活動費	9,000,000	7,420,427	1,579,573	(31,500)
セミナー等開催活動支援費	11,000,000	5,124,999	5,875,001	(1,060)
(2) 受託等事業費	100,000,000	110,900,900	10,900,900	(16,183,123)
経済産業省受託事業費	50,000,000	44,068,507	5,931,493	
総務省受託事業費	50,000,000	46,839,036	3,160,964	(28,243)
NTT請負事業費	0	19,993,357	19,993,357	(16,154,880)
(3) 事業管理費	20,555,000	18,908,148	1,646,852	
人件費(67%)	11,055,000	6,373,854	4,681,146	
賃借料等(50%)	9,500,000	8,634,829	3,034,294	
事務諸費		3,899,465		
2 管理費	14,945,000	10,679,420	4,265,580	(1,575,053)
人件費(33%)	5,445,000	5,557,773	112,773	
賃借料等(50%)	9,500,000	8,634,813	7,171,012	
事務諸費		8,036,199		
事業費振替	0	11,549,365	11,549,365	
3 固定資産取得支出	0	188,433	188,433	
4 借入金返済支出	50,000,000	50,000,000	0	
5 特定預金支出	740,000	3,908,835	3,168,835	
基盤安定積立預金支出	0	2,000,000	2,000,000	
退職給与引当預金支出	740,000	238,675	501,325	
減価償却積立預金支出	0	1,670,160	1,670,160	
6 退職給与引当金取崩支出	0	984,500	984,500	
7 予備費	1,000,000	0	1,000,000	
当期支出合計(C)	222,240,000	216,942,575	5,297,425	(19,462,126)
当期収支差額(A) - (C)	225,000	40,369,702	40,144,702	
次期繰越収支差額(B) - (C)	12,968,000	111,122,163	98,154,163	

正味財産増減計算書

平成16年4月 1日から
平成17年3月31日まで

(単位:円)

科目	金額		
基本金			
前期繰越基本金(A)			146,000,000
基本金期末残高(B)			146,000,000
基盤安定積立金			
前期繰越基盤安定積立金(C)			3,000,000
基盤安定積立金繰入額(D)			2,000,000
基盤安定積立金期末残高(E)			5,000,000
固定資産充当額			
前期繰越固定資産充当額(F)			14,589,241
固定資産充当額増加額(G)			188,433
固定資産充当額減少額(H)			610,535
固定資産充当額期末残高(I)			14,167,139
減価償却積立金			
前期繰越減価償却積立金(J)			1,059,625
当期繰入額(K)			610,535
減価償却積立金期末残高(L)			1,670,160
次期繰越金			
1.増加原因の部			
(1)基本財産運用収入	29,201		
(2)入会金収入	400,000		
(3)会費収入	46,795,000		
(4)自主事業収入	3,444,836		
(5)受託金等収入	110,900,900		
(6)雑収入	4,757,840		
増加額合計		166,327,777	
2.減少原因の部			
(1)事業費	151,181,387		
(2)管理費	10,679,420		
(3)退職給与引当金繰入額	238,675		
(4)減価償却積立金繰入額	610,535		
(5)固定資産充当額繰入額	188,433		
(6)基盤安定積立金繰入額	2,000,000		
減少額合計		164,898,450	
差引当期増加額(M)			1,429,327
前期繰越次期繰越金(N)			19,692,836
次期繰越金期末残高(O)			21,122,163
当期正味財産増加額(G)+(K)+(M)+(D)-(H)			3,617,760
前期繰越正味財産額(A)+(C)+(F)+(J)+(N)			184,341,702
期末正味財産合計額(B)+(E)+(I)+(L)+(O)			187,959,462

貸借対照表

平成17年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
(1) 普通預金	14,407,279	(1) 未払金	19,462,126
(2) 未収金	114,280,900	(2) 前受会費	5,000
(3) 立替金	56,358	(3) 預り金	122,354
(4) 仮払金	79,860	(4) 短期借入金	90,000,000
(5) 前払費用	1,887,246		
流動資産合計	130,711,643	流動負債合計	109,589,480
2. 固定資産		2. 固定負債	
基本財産		(1) 退職給与引当金	639,000
(1) 基本財産引当預金	146,000,000	固定負債合計	639,000
基本財産合計	146,000,000	負債合計	110,228,480
その他の固定資産		正味財産の部	
(1) 基盤安定積立預金	5,000,000	(1) 基本金	146,000,000
(2) 建物附属設備	1,388,547	(2) 基盤安定積立金	5,000,000
(3) 什器備品	1,404,658	(3) 固定資産充当額	14,167,139
(4) 電話加入権	147,784	(4) 減価償却積立金	1,670,160
(5) 敷金	11,226,150	(5) 次期繰越金	21,122,163
(6) 退職給与引当預金	639,000		
(7) 減価償却積立預金	1,670,160	正味財産合計	187,959,462
その他の固定資産合計	21,476,299	(うち当期正味財産増加額)	(3,617,760)
固定資産合計	167,476,299		
資産合計	298,187,942	負債及び正味財産合計	298,187,942

財産目録

平成17年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
資産の部		
1.流動資産		
(1)普通預金		
三井住友銀行 新宿通支店 他		14,407,279
(2)未収金		
未収会費	3,300,000	
未収受託金等収入	110,980,900	114,280,900
(3)立替金		56,358
(4)仮払金		79,860
(5)前払費用		
賃借料、通勤費、支払利息		1,887,246
流動資産合計		130,711,643
2.固定資産		
(1)基本財産		
定期預金		
みずほ銀行 新橋中央支店	56,000,000	
三井住友銀行 日比谷通支店	30,000,000	
東京三菱銀行 新橋支店	30,000,000	
UFJ銀行 新橋支店	30,000,000	146,000,000
(2)その他の固定資産		
基盤安定積立預金		
UFJ銀行 新橋支店	5,000,000	
建物附属設備		
間仕切	1,388,547	
什器備品		
プロジェクター、ビジネスホン、 パソコン、シュレッダー、椅子、FAX	1,404,658	
電話加入権		
電話3本	147,784	
敷金		
新橋フロンティアビルディング6F	11,226,150	
退職給与引当預金		
東京三菱銀行 新橋支店	639,000	
減価償却積立預金		
みずほ銀行 新橋中央支店	1,670,160	21,476,299
固定資産合計		167,476,299
資産合計		298,187,942

科目	金額		
負債の部			
1.流動負債			
(1)未払金			
未払自主事業費	1,703,950		
未払請負事業費	16,183,123		
未払管理費	1,575,053	19,462,126	
(2)前受会費			
賛助会費		5,000	
(3)預り金			
源泉所得税 他		122,354	
(4)短期借入金			
みずほ銀行 新橋中央支店		90,000,000	
流動負債合計			109,589,480
2.固定負債			
(1)退職給与引当金			
職員計2名に対する分		639,000	
固定負債合計			639,000
負債合計			110,228,480
差引正味財産			187,959,462

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

有形固定資産……定額法によって減価償却している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給与引当金……当期末に在籍している職員に対する当期末現在の退職給与の要支給額の100%相当額を計上している。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲には、普通預金、未収金、立替金、仮払金及び前払費用並びに未払金、前受会費及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記3.に記載するとおりである。

(4) 収益事業について

事業収入のうち、受託金等収入の全額は、法人税法上の収益事業に該当するものとして、所定の手続きに従い処理している。ただし、本計算書類においては、その経理は他の一般の事業収入の分と合算して計上し、税法上は関係の数字を抽出して整理のうえ申告している。

(5) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
定期預金	146,000,000	0	0	146,000,000

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
(流動資産)		
普通預金	783,693	14,407,279
未収金	100,544,283	114,280,900
立替金	166,180	56,358
仮払金	5,350	79,860
前払費用	1,827,596	1,887,246
流動資産合計(1)	103,327,102	130,711,643
(流動負債)		
未払金	31,942,288	19,462,126
前受会費	45,000	5,000
預り金	587,353	122,354
流動負債合計(2)	32,574,641	19,589,480
次期繰越収支差額(1)-(2)	70,752,461	111,122,163

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,722,000	333,453	1,388,547
什器備品	2,576,594	1,171,936	1,404,658
合計	4,298,594	1,505,389	2,793,205

5. 資産及び負債の科目別増加額及び減少額は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	金額	
1 増加の部		
(1) 資産増加額		
普通預金	13,623,586	
未収金	13,736,617	
仮払金	74,510	
前払費用	59,650	
基盤安定積立預金	2,000,000	
減価償却積立預金	1,670,160	
(2) 負債減少額		
未払金	12,480,162	
前受会費	40,000	
預り金	464,999	
退職給与引当金	745,825	
増加額合計		44,895,509
2 減少の部		
(1) 資産減少額		
立替金	109,822	
建物附属設備	103,320	
什器備品	318,782	
退職給与引当預金	745,825	
(2) 負債増加額		
短期借入金	40,000,000	
減少額合計		41,277,749
差引正味財産増加額		3,617,760

6. その他

- (1) 正味財産増減計算書の様式は、フロー式を採用し、貸借対照表における「正味財産」の科目ごとにそれぞれの増加額及び減少額を発生原因別に表示する方法をとっている。
- (2) 貸借対照表における「正味財産」の科目を「(1) 基本金」、「(2) 基盤安定積立金」、「(3) 固定資産充当額」、「(4) 減価償却積立金」及び「(5) 次期繰越金」に区分している。
- (3) 「(1) 基本金」は「基本財産」に対応するものである。
- (4) 「(2) 基盤安定積立金」は、当協会の運営基盤を安定させるために「正味財産」(「(1) 基本金」を除く。)に属する資金を充当して積み立てた額であり、「基盤安定積立預金」に対応するものである。

(5)「(3)固定資産充当額」は、「正味財産」(「(1)基本金」及び「(2)基盤安定積立金」を除く。)に属する資金に充当して取得した固定資産の帳簿価額に対応する額である。当期末における対応関係は、次のとおりである。

科目	金額	科目	金額
建物附属設備	1,388,547	固定資産充当額	14,167,139
什器備品	1,404,658		
電話加入権	147,784		
敷金	11,226,150		
合計	14,167,139	合計	14,167,139

(6)「(4)減価償却積立金」は、固定資産に対する減価償却額を積み立てた額であり、「減価償却積立預金」に対応するものである。

(7)「(5)次期繰越金」は、「正味財産」のうち上記の「(1)基本金」、「(2)基盤安定積立金」、「(3)固定資産充当額」及び「(4)減価償却積立金」の合計額以外の額であり、「正味財産」に属する資金のうち、運用又は使途の拘束されていない額を示している。

(8)収支計算書における「次期繰越収支差額」は、下記のとおり貸借対照表における「次期繰越金」等と対応している。

(単位:円)

収支計算書		貸借対照表	
次期繰越収支差額	111,122,163	次期繰越金	21,122,163
		短期借入金	90,000,000
		合計	111,122,163